

A Leica FlexLine TS02/TS06/TS09 total station is mounted on a red tripod in the foreground. The background shows a construction site with scaffolding, cranes, and buildings under a blue sky with clouds.

Leica FlexLine TS02/TS06/TS09 クイックガイド

バージョン 1.0
日本語版

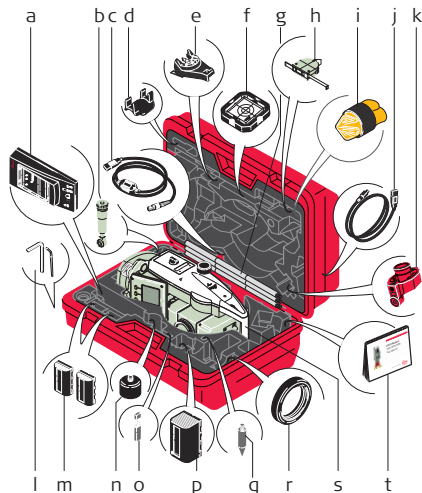
- when it has to be **right**

Leica
Geosystems



適切な方法で器械を使用するには、ユーザーマニュアルに記載する詳細な安全上の指示をお読みください。

ケースの内容



- a) GKL211 バッテリー充電器 *
- b) GFZ3 ダイアゴナルアイピース *
- c) GEV189 データ転送ケーブル (USB-RS232 間) *
- d) GLI115 クリップオン式気泡管 *
- e) GHT196 ハイトメーター用ホルダー *
- f) CPR105 フラットプリズム *
- g) GLS115 ミニプリズム用ポール *
- h) GHM007 ハイトメーター *
- i) レインカバー / レンズフード
- j) GEV223 データ転送ケーブル (USB - ミニ USB 間)
- k) GMP111 ミニプリズム *
- l) 調整工具
- m) GEB211 バッテリー *
- n) GAD105 フラットまたはミニプリズムアダプター *
- o) MS1 ライカ工業グレード USB メモリースティック
- p) GEB221 バッテリー *
- q) 石突 *
- r) ダイアゴナルアイピース用カウンターウェイト *
- s) 整準盤付き器械
- t) ユーザーマニュアルおよびクイックガイド

* オプション：オプションの内容は機種により異なることがあります。

GEV223 データ転送ケーブル (USB - ミニ USB 間) および MS1 ライカ工業グレード USB メモリースティックは、通信サイドカバー付きの器械用です。

キーボードの名称

キー



ページキー：複数の画面がある場合に、次の画面を表示。



機能キー：測定サポート機能へのクイックアクセス。



ユーザー設定キー 1：機能メニューからプログラム可能。



ユーザー設定キー 2：機能メニューからプログラム可能。



ENTER キー：入力を確認し、次のフィールドに移動。



ナビゲーションキー：フォーカスバーを制御。



ESC キー：変更を保存せずに画面または編集モードを終了。1 つ上のレベルに戻る。



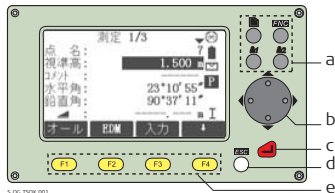
ファンクションキー：画面下段に表示される機能を選択する時に使用します。



テキストおよび数値の入力用の英数字キーパッド。
アルファベットを入力する場合は文字入力モードに切り替えた後、入力したい文字が表示されるまで数回押します。小文字の入力は行えません。

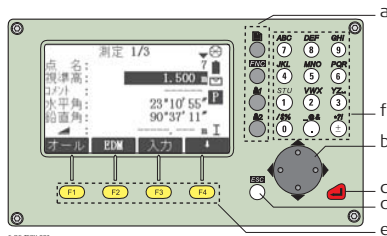
キーボード

標準キーボード



S-OS, T50K_001

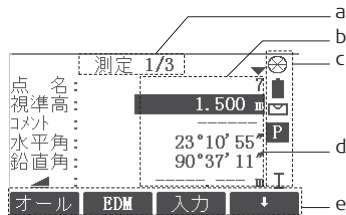
英数字キーボード



S-OS, T50K_002

- a) 固定キー
- b) ナビゲーションキー
(矢印キー)
- c) エンター（確定）キー
- d) エスケープキー
- e) 機能キー F1 ~ F4
- f) 英数字 10 キーパッド

画面



S-T50K_001

- a) 画面のタイトル
- b) データフィールド
- c) 器械の状況を確認できるステータスキー
- d) 画面のフォーカス
- e) ファンクションの切替えキー

ステータスアイコン

アイコン	説明
	バッテリー記号。バッテリー容量の残量レベルを示します。
	自動補正装置がオン。
	自動補正装置がオフ。
	プリズム測定モード。
	ノンプリズムモード。
	オフセットが有効。
	10 キー入力を数字入力に切替えます。
	10 キー入力を英数字入力に切替えます。
	反時計回り水平角測定。
	選択式フィールド。
	上および下矢印は、  を使ってアクセスできる複数の画面があることを示しています（画面右上に表示）。

アイコン	説明
	望遠鏡が正の向きです。
	望遠鏡が反の向きです。
	ライカ 標準プリズム (GPR1)。
	ライカ ミニプリズム (SMP または GMP)。
	ライカ 360° プリズム。
	ライカ 360° ミニプリズム。
	ライカ 反射テープ。
	ユーザー定義プリズム。
	USB 通信ポートが選択されています。
	Bluetooth が接続されています。アイコンの横に小さい十字形がある場合は、Bluetooth 通信が選択されていますが、ステータスはオフになっています。

データ保存および転送

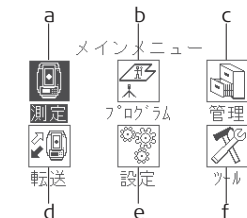
説明

データはいったんメモリーに保存されます。データはその後、シリアルインターフェイス RS232C ポートに接続された LEMO ケーブルを介して、後処理のためにコンピューターやその他のデバイスに転送することができます。

通信サイドカバー付きの器械の場合は、以下の方法でデータを内部メモリーからコンピューターやその他のデバイスに転送することができます。

- USB ホストポートに挿入された USB メモリースティック
- USB デバイスポートに接続された USB ケーブル
- Bluetooth 接続

メインメニュー



- a) 標準測定プログラム
- b) プログラムメニュー
- c) データの管理
- d) データ通信
- e) 測定モード設定、通信パラメーター、および一般的な器械の設定の変更
- f) キャリブレーションの点検と調整、独自のスタートアップ設定、PIN コード設定、ライセンスキーおよびシステム情報などの器械関連ツールへのアクセス

メニューの構成



測定



プログラム

- 放射観測
- 杭打ち
- 後方交会
- リファレンスライン
- 辺長（対辺）計算
- 面積・体積計算
- REM 測定
- 交点計算



管理

- ジョブ
- 座標データ
- 測定データ
- コード
- フォーマット
- ジョブメモリーの削除
- メモリー情報
- USB - ファイルマネージャー



転送

- データ出力
- データ入力



設定

一般

- コントラスト、トリガーキー 1、トリガーキー 2、ユーザー設定キー 1、ユーザー設定キー 2、傾き補正、水平補正、ブザー、角度ブザー、水平角方向、V 設定、フェイス I の定義、言語、言語選択、角度の単位、最小表示、距離の単位、距離の小数点、温度の単位、気圧の単位、勾配の単位、データ出力、GSI フォーマット、GSI マスク、コードの記録、コード、ディスプレイの照度、レチクルの照度、ディスプレイヒーター、プレフィックス / サフィックス、識別名、ソートタイプ、ソートオーダー、ダブルポイント ID、自動オフ

EDM 設定

- EDM 設定、気象データ、個別の PPM、縮尺係数入力、EDM の反射信号、EDM 周波数

通信パラメーター

- 通信設定、Bluetooth PIN



ツール

調整

- 水平角のコリメーション誤差
- 鉛直角誤差
- 傾き軸
- 調整リマインダーの表示
- 調整リマインダー

スタートアップ

システム情報

- 器械情報、ソフトウェア情報、日付の設定、時間の設定

ライセンスキー

PIN

ファームウェアのロード

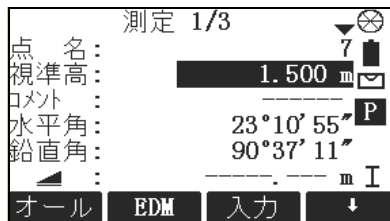
測定プログラム

説明

電源スイッチを入れ、セットアップを正しく実行すると、器械は直ちに測定準備を完了します。

アクセス

[メインメニュー] から [測定] を選択します。



オール

距離角度を測定しデータを記録します。

測距

測定を行い値を表示します。

記録

画面に表示しているデータを記録します。

↓ コード

コードの検索 / 入力。

↓ 器械点

器械点データの入力および器械点の設定。

↓ Hz=0

方向角設定を水平方向 = 0 に設定。

↓ Hz← / Hz→

水平角の測定を反時計回りまたは時計回りに設定。

注意

- 記録するデータは現在使用しているジョブに登録されます。
- 座標値または斜距離を確認したい場合はページ切替ボタンを押して切替えます。

次の手順

[測距]、[記録]、または [オール] を押してポイントを測定し、記録します。

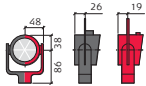
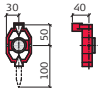
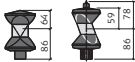
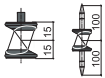
EDM 設定

ファンクションボタンに EDM があります。このボタンを選択すると測定モードとプリズムの設定を行うことができます。

EDM モード

プリズムあり 標準	プリズムを使用した高精度測定モード。
プリズムなし 標準	プリズムを使用しない測距。
プリズムなし トラッキング	プリズムを使用しない連続測距。
プリズム (>3.5km)	プリズムを使用した長距離の測距。
プリズム 高速	プリズムを使用した高速測距のクイック測定モード。
プリズムあり トラッキング	プリズムを使用した連続測距。
テープ	レトロ反射シートを使用した測距。
フレックス ポイント	プリズムを使用しない測距（最長 30 m まで）。

プリズムの種類

GPR1		標準プリズム GPR121/111 ライカ 定数: 0.0 mm
GMP111		GMP111 ライカ 定数: +17.5 mm GMP111-0 ライカ 定数: 0.0 mm
SMP222	ミニプリズム。	ライカ 定数: +34.4 mm
360°		GRZ4/122 ライカ 定数: +23.1 mm
360° ミニ		GRZ101 ライカ 定数: +30.0 mm
ユーザー 1 / ユー ザー 2	ユーザーが自分のプリズムのうちの 2 つを定義可能。 定数は mm 単位で入力できます。	
テープ		ライカ 定数: +34.4 mm
なし	プリズムなし。	ライカ 定数: +34.4 mm

総合品質管理 (TQM) :

それが、すべてのお客様に満足していただくためのわれわれの公約です。



スイス・ヘルブルグ (Heerbrugg) のライカジオシステムズ社 (Leica Geosystems AG) は、ISO (International Organization for Standardization : 国際標準化機構) の品質管理および品質保証のための規格 (ISO 9001)、および環境管理のための規格 (ISO 14001) に適合しているとの認証を受けています。

ライカ ジオシステムズ株式会社

www.leica-geosystems.com

- when it has to be **right**

Leica
Geosystems

Ver1.0JP Art773776
オリジナルテキスト
Printed in Switzerland © 2008 Leica Geosystems AG, Heerbrugg, Switzerland